

サッカー九州選抜でタイへ遠征 夢は大舞台で活躍すること



小林 拓斗さん
(御船中学校 3年)

Profile: こぼやし たくと

4才から御船Rexで9才までキッズサッカーとジュニアサッカーを経験。10才からFCエスパリオ熊本(熊本市)に入団。11才で熊本県トレーニングセンター(県トレ)に合格。12才には熊本東地区トレーニングセンター(地区トレ)に選出。火の国トレセンに北東チームで出場し、準優勝。
★左ききでポジションは攻守の要となるボランチを担当。主にゲームメイクを任されている。



▲助成金を藤木正幸町長から受け取る小林さん



サッカーが大好きだから

夢はプロサッカー選手。「いろんな人たちをプレーで驚かせ、海外の大舞台で活躍できる選手になりたい。そして、サッカーをする子どもたちに夢と希望を与える選手になりたい」と力強く語った。そんな小林さんの原動力は、何よりもサッカーが大好きだという想い。本気で打ち込んだ者だけが知ることが出来る世界がある。小林さんの挑戦はこれからも続くー



▲九州ドリームスのチームメイトたち

7月27日から31日にかけて、タイ王国で開催された、第1回キアタニー国際Jrユースサッカー大会に御船中学校の小林拓斗さん(中3)が九州ドリームスのメンバーとして選出され、出場しました。

点を取り活躍したい
小林拓斗さんは、今回が海外でのプレーが初めてではなく、小学生の時に、FCエスパリオ熊本として韓国の釜山での試合を経験。今回の海外遠征では、タイに行き、自分たちのプレーが通じる

のか、アジアの同世代の選手がどんなサッカーをしているのかを学びたい。点を決めたい、活躍したいという気持ちで「もいる」と意気込む。

クラブの練習の一つとして、40種類の足技を使いながら、30分間のドリブル練習を何セットもする練習がある。ドリブルをし、考えながらプレーするこの練習で、1対1の勝負では負けないという自信もある。

家族に感謝

平日は学校が終わる次第、練習の時は、

高木ジュニアゲートボールクラブ 全国大会に初出場ー全国ベスト16



全国大会に出場したメンバー 後列左から木村定徳さん(監督)、福田有純さん(小5)、杉原友愛さん(小5)、武原凛さん(小5)、谷頭優斗さん(小4)、木村みち子さん(高木学童うさぎクラブ代表)、前列左から熊谷菜々美さん(小5)、本田愛結さん(小4)、神毛蒼空さん(小4)、椋琉真さん(小4)

全国大会に初出場

高木ジュニアゲートボールクラブは7月29日、30日に埼玉県熊谷市で開催された「全国ジュニアゲートボール大会」に出場しました。

高木ジュニアゲートボールクラブが結成されたのは、昨年の2月。熊本地震で12月までの半年間以上、練習することができなかつた。

成長し続けています

町ゲートボール協会高木支部が毎週水曜、土曜に子どもたちに指導をしている高木ジュニアゲートボールクラブを指揮するのが木村定徳監督(高木)。「最初は、集聚力がなくて、まったく試合にならなかつた」と話す。全国大会出場が決まったとき、子どもたちの顔つきが変わり始めたー結成して1年半しか経っていないが、毎日自主練習に励み、練習試合でもその成果が出てきた。「1年前までは全国大会など夢だったが、今は急激に力をつけ始めている。試合が楽しみだと語る。



▲子どもたちを指導する木村監督

狙いを定めて、ショットする神毛蒼空くん



全国の舞台でー

全国大会の予選では2勝し、決勝トーナメントに出場。1回戦で昨年優勝した京都府の中学生と対戦、善戦したが、敗退。木村監督は「みんな出場できたのが一番良かった。本番にこそ強いチームと嬉しそうに語った。初出場で健闘した同クラブは、全国でその名を轟かせた。神毛くんは「全国のプレーを見て(自分たちが)まだまだだと思った。来年も出場する機会があるなら、優勝目指して、日々の練習を頑張りたい」と抱負を語った。躍進を見せる高木ジュニアゲートボールクラブ。今後も目が離せないー